

取扱説明書

HAC3270A

Wireless Speaker Bar soundscape

ワイヤレススピーカーバー サウンドスケープ

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本製品をより安全にご利用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、お読みいただいた後も大切に保管してください。

本体 ワイヤレススピーカーバー サウンドスケープ×1

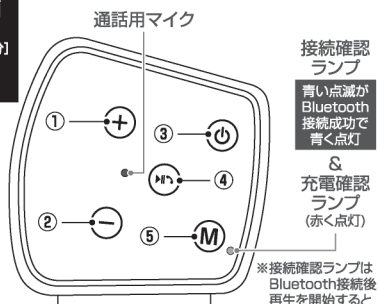


※ご使用前に中央ロゴプレート部分に貼られている傷防止フィルムを剥がしてからご使用ください。

付属品 充電用ケーブル(microUSBタイプ)×1



本体側面ボタン [本体操作部分] 表正面から 見て右側面



① **+** 【プラスボタン】 本体の音量が最大になると警告音がなります。1回押すと、音量が上がります。ボタンを長押しで次の曲へ進みます。

② **-** 【マイナスボタン】 1回押すと、音量が下がります。音楽再生後3秒以内にボタンを長押しで前の曲へ戻ります。音楽再生後4秒以上でボタンを長押しで曲の頭出しに戻ります。

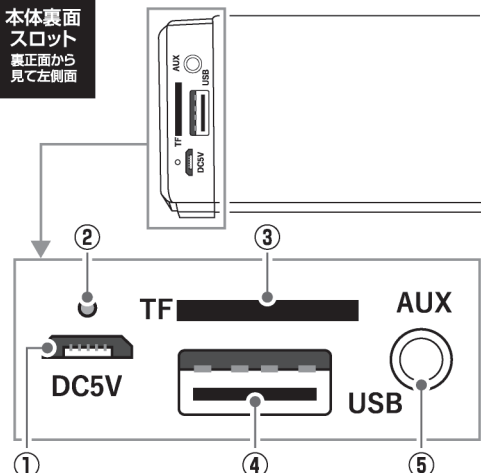
③ **⏻** 【電源ボタン】 長押しで電源ON。もう1度長押しで電源OFF。

④ **⏮** 【再生/停止ボタン(通話ボタン)】 再生中に1回押すと、一時停止します。もう1度押すと再生します。※通話に関しては右記のBluetoothモード使用時の通話着信/通話方法をご覧ください。

⑤ **M** 【モード変更ボタン】 Bluetoothモードまたは別のモードへ変更ができます。電源をONすると自動でBluetoothモードになります。モード変更ボタンを押すことで各モードに変更が可能です。※差し込むと自動で各モードになります。(※A)

※Bluetoothモード以外は本体にUSBデバイス、microSD、オーディオ接続コネクタケーブル(別売)が接続されていないとBluetoothモードのみに なります。

本体裏面 スロット 裏正面から 見て左側面



① **【microUSBポート※充電用ケーブル差込口】** 付属の充電用ケーブルを接続し充電できます。充電が開始されると②【充電確認ランプ】が赤く点灯します。充電が完了すると②【充電確認ランプ】が暗くなります。※右記の充電方法をご覧ください。

② **【充電確認ランプ】** 充電を開始すると、ランプが赤く点灯します。充電完了に近づくにつれて、ランプが暗くなります。※充電中、⑤モード切替ボタン横のランプも赤く点灯します。

③ **【microSDスロット】** **microSDモード** microSD(別売)を接続し再生できます。※差し込むと自動でmicroSDモードになります。(※A)

④ **【USBポート】** **USBデバイスモード** USBデバイス(別売)を接続し再生できます。※差し込むと自動でUSBデバイスモードになります。(※A)

⑤ **【オーディオ接続ポート】** **AUXモード(有線モード)** オーディオ接続コネクタケーブル(別売)を接続し再生できます。本体、接続機器ともしっかりとケーブルを差し込んでください。またはモード変更ボタンでモード変更を行って再生してください。※しっかり差し込んでいないと音が聞えない場合があります。※差し込むと自動でAUXモードになります。(※A)
※A…デバイスを差し込み反応しない場合は左記の⑤モード変更ボタンを数回押してモードを変更し、再生できるかお試しください。

MP3モード(USBデバイス・microSD) AUXモード使用法は裏面をご覧ください

充電方法

本体裏面スロットにあるmicroUSBポートに付属の充電用ケーブルを差し込みパソコン等のUSBポートへ接続すると充電が始まり、microUSBポート付近のランプが赤く点灯します。充電が完了に近づくたびにランプの点灯が徐々に暗くなります。充電開始より約5-6時間でランプが暗くなります。充電後は充電用ケーブルを本体から抜いてください。※本製品は完全に消灯になりません。

充電目安時間：約5-6時間 ※使用環境により異なります。※注意事項を必ずお読みください

※充電を行うには変換アダプター(別売)、またはUSBポート付きのパソコンが必要です。※変換アダプターは、必ずDC5V1Aの変圧器をご使用ください。異なった変圧器を使用すると、故障や異常発熱の恐れがあります。※十分に充電しても使用時間が著しく短くなってきたり、使用できない場合は電池の寿命です。(電池交換はできません)※本製品をパソコンから充電した際、ごく稀にパソコンが誤作動を起こす場合があります。その場合は充電を中止してください。※絶対に充電用USBケーブルを本体のUSBコネクタとmicroUSBコネクタにループ状に接続しないでください。

※本製品を初めて使用する、または長期間使用しなかった場合、内蔵充電電池の電極活性が低下し、十分に性能を発揮できず動作が著しく低下する場合があります。その際は、十分に充電してからお試しください。充電と使用を繰り返すと電極の活性が戻り本来の性能に近づきます。

Bluetoothモード ※機種によってはBluetooth接続機器を一定時間操作を行わない場合、接続を切断される場合があります。

※本製品をお手持ちのスマートフォン・携帯電話や携帯型オーディオプレーヤーで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(機器を初期登録する作業)を行う必要があります。

①本製品の電源ボタンで電源をONにすると、Bluetoothモードのペアリングモードになります。(microSD・USBデバイス・オーディオ接続コネクタケーブル(別売)が挿入されている場合は、自動でモードが切り替わり、再生を開始しますのでご注意ください。)

②ペアリング対象機器のBluetoothを有効にして【BT3270】を選択してください。

※Bluetooth要求と表示される場合は「はい」と選択します。また、パスワード要求と表示される場合は「0000」と入力してください。パスワードは、パスコード、パスキー、PINコードなどと呼ばれる場合があります。

③ペアリングが完了すると効果音が流れます。

④使用する機器の再生/停止ボタン または アイコンを押すとスピーカーから音楽が流れ始めます。

Bluetoothモード使用時の電話着信/通話方法 ※切替方法の参考例は右記をご覧ください

①スマートフォンとのBluetooth接続時に電話着信(LINEからの着信含む)すると、スピーカーから着信音が流れます。

②再生/停止ボタンを押すと通話状態になります。本体側面の通話用マイク付近で話してください。(機種によっては、この状態ではまだ本製品で通話できません。)

③接続機器のオーディオ機能を変更すると本製品で通話が可能になります。(最初から通話可能設定になっている機種もあります。)

④通話を終了の際は、再生/停止ボタンを押す または 接続機器から通話を終了してください。通話終了後、機種によっては音楽が再生中だった場合再び音楽が流れます。

※接続機器によって切り替えが不明な場合、着信時には本製品の電源をOFFにしてからスマートフォンで通話してください。

ペアリングに関する注意事項

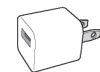
※ペアリングの際は、本体と対象機器が1m以内にあり、壁やその他の電子機器など接続の障害となるものがないことを確認して行ってください。※新しい機器とのペアリングがうまくいかない場合は、ペアリング相手以外の周りにあるBluetooth機器の電源を切って、再度お試しください。※接続しても音が聞こえないなどの不具合がある場合は、登録したデバイスを削除したうえで、本体とBluetooth機器の電源をOFFにして、もう一度最初からペアリング設定をお試しください。

パソコンの
USBポート



もしくは

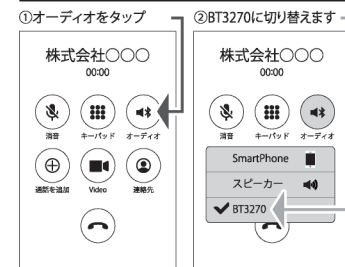
5V1A出力の
変換アダプター



携帯電話(ペアリング対象機器)などから
検索時の本製品の名称

BT 3270

Bluetooth接続時 本製品で通話切替 参考例



Bluetooth接続時 本製品でLINE通話切替 参考例



microSD&USBデバイスモード ※各デバイス挿入時は音楽の再生は順序が異なる場合があります。

microSDモード

①電源を入れる

本体操作部分の電源ボタンを押して電源をONにします。

②メディアを接続 (microSD)

本体裏面スロットのmicroSDスロットにmicroSD(別売)を挿入してください。電源を入れる前にmicroSDをセットし、電源をONにすると自動で音楽を再生します。電源を入れる前にmicroSDをセットしても自動で再生されない場合は手動でモード変更ボタンを押してmicroSDモードに切り替えてください。

③音楽を再生 (microSD) ※再生中にmicroSDの抜き差しは行わないでください。

メディアを接続すると、音声アナウンスが流れてmicroSDカードに保存された音楽ファイルを自動検出し、音楽が流れ始めます。

USBデバイスモード

①電源を入れる

本体操作部分の電源ボタンをONにします。

②メディアを接続 (USBデバイス)

本体裏面スロットのUSBポートにUSBデバイス(別売)を挿入してください。電源を入れる前にUSBデバイスをセットし、電源をONにすると自動で音楽を再生します。電源を入れる前にUSBデバイスをセットしても自動で再生されない場合は手動でモード変更ボタンを押してUSBモードに切り替えてください。

③音楽を再生 (USBデバイス) ※再生中にUSBデバイスの抜き差しは行わないでください。

メディアを接続すると、音声アナウンスが流れてUSBデバイスに保存された音楽ファイルを自動検出し、音楽が流れ始めます。

対応メディア(対応容量64GBまでを推奨) microSDカード/USBデバイス

本製品をMP3プレイヤーとしてご使用になる場合は、パソコンなどで音楽ファイルを保存したメディアが必要になります。

再生対応ファイル:MP3

本製品にはmicroSDカード・USBデバイス及び音楽作成ソフトは付属していません。お持ちのCD等からmp3ファイルを作成する場合は、市販の音楽ソフトをご購入いただくか、フリーソフト「Windows Media Player」や「iTunes」などを使用してください。

※microSDカードは端子面が裏になるようにカチッと音がするまで差込みます。

※microSDカードを押すと、取り出すことができます。

※USBデバイスはゆっくりと差込口から抜き取ってください。

※メディアの逆挿入はメディア本体及びデータの破損原因となります。絶対に行わないでください。

※本製品は64GBまでのメディアを推奨しています。

▲注意

※本製品の使用による、パソコン、メディアなどの破損・故障、データの損失、その他被害について、弊社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。※弊社では音楽ファイルの作成方法についてのお問い合わせは受け付けておりません。また、Windows Media Player および iTunesの詳しい操作方法のお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。詳しい操作方は各ソフトのWEBサイトをご参照ください。

AUXモード(有線モード)

Bluetooth非対応の機器でも、オーディオ接続コネクタケーブル(別売)を使用して音楽などをワイヤード(有線)で聞くことができます。

※Bluetooth非接続機器を再生したい場合はオーディオ接続コネクタケーブル(別売)が必要になります。別途ご購入ください。

①電源を入れる

本体操作部分の電源ボタンをONにします。電源を入れる前からケーブルを差し込んでいる場合は自動でAUXモードになります。(ケーブルを差し込んでいない場合は自動でBluetoothモードになります。)

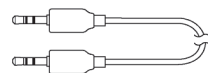
②オーディオ接続コネクタケーブル(別売)を接続

オーディオ接続ポートにオーディオ接続コネクタケーブル(別売)を差し込みます。

③音楽を再生 ※AUXモード時、曲送り・曲戻りは本製品では行なえません。接続機器で直接操作を行ってください。

ケーブルを差し込むと、自動でAUXモードになり、お手持ちの機器から音声をスピーカーから流すことができます。(※接続機器 または 使用するケーブルによってはケーブルの差し込みを行っても、自動でAUXモードに切り替わらない場合があります。その場合はモード変更ボタンを押してモード変更をおこなってください。)

AUXモードには専用のケーブル(別売)が必要になります



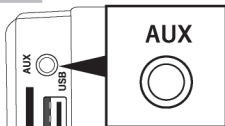
オーディオ接続コネクタケーブル(別売)

さまざまな外部機器と接続できます



※すべての周辺機器の動作を保証するものではありません

本体



←オーディオ接続ポートへ

イヤフォンジャックへ



▲安全にご使用いただくために

●使用中、異臭や煙が出た時はただちに使用を中止し電源を切り、充電中の場合は充電用ケーブルを抜いてください。●再生する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がする恐れがあります。●大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、また、周囲に迷惑をかけないように音量の上げすぎに注意してください。●内部に可燃性のあるものや水などの液体がかかった場合は、ただちに使用を中止してください。火災や故障及び感電事故の原因になります。●分解・改造はしないでください。故障や感電事故の原因になります。●濡れた手で本製品を抜き差ししないでください。感電の原因になります。●本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。●ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師にご相談の上で使用してください。●小さいお子様の手の届かないところに保管してください。●本製品は精密な電子機器です。高温・多湿の場所・長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤作動する場合があります。

▲ご使用上の注意

●製品の品質には万全を期しておりますが、製造工程上やむなく汚れ・バリ・キズが多少残ってしまう場合があります。●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。●本製品は一般的なご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合には弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。●航空機の通信システムを妨害する恐れがありますので、航空機内で本製品を使用しないでください。●本製品は、携帯電話などとBluetoothによる使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。●必要以上に長時間の充電はしないでください。●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。●プラグ部分を汚れたままにしておく音質が悪くなったり、音が途切れたりすることがあります。汚れた際は、柔らかい布でから拭きしてください。●落としたり、ぶつけたり、本体に強い衝撃を与えないでください。●プラグを抜くときはケーブルを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。●本製品は充電電池の取り外し、電池交換はできません。●本製品は充電がなくなると自動的に電源が切れますので、充電を行ってください。

トラブルシューティング(困った時は)

- ペアリング機器のBluetooth機能が有効になっているか確認してください。
- ペアリングの際は、スピーカーとペアリング機器が1m以内にあり、その間に壁や他の電子機器など、接続の障害になるものがないか確認してください。
- スピーカーとペアリング機器が正しく接続され、スタンバイモードになっているか確認してください。(表示灯が青く点滅から点灯へ変わります。)
- 機器とのペアリングが成功したが音楽が流れない場合、音量が最小に設定されていないか確認してください。
- スピーカーから異音が聞こえる場合。
 - ・機器が適当な操作範囲に設置されているか確認してください。
 - ・信号を妨害するものがあると音が歪んだり、断片的に聞こえる可能性があります。

| | | | | |
|------|-------------|----------------------|------------|--------------------------|
| 製品仕様 | Bluetooth仕様 | V5.1 | 連続再生時間 | 約30時間※1 |
| | 周波数拡散方式 | GFSK | 充電時間 | 約5-6時間※1 |
| | 送信出力 | Class2 | 内蔵電池 | リチウムポリマー電池 |
| | 通信距離 | 約10m(※使用環境により異なります。) | 電池容量 | 1200mAh |
| | 対応プロファイル | A2DP、AVRCP、HFP、HSP | microSDカード | 32GBまでを推奨(MP3ファイル対応) |
| | コーデック | SBC | USBデバイス | |
| | S/N率 | 約63dB | 充電可能回数 | 約400回(※充電電池の交換はできません。) |
| | スピーカー実用最大出力 | 3W×2 | 消費電力 | 6W |
| | 周波数範囲 | 70-20KHz | 本体サイズ/重量 | 約W38.5×D6.5×H6.5cm/約525g |
| | インピーダンス | 4Ω | 主材質 | ABS、ポリエステル、PVC、鉄、EVA |

※1…音量の大きさ、接続機器との相性、使用環境により異なります。

発売元:株式会社ハック

本社:〒578-0984

東大阪市菱江5-9-10 ☎0120-976-089

【お問い合わせ】

月～金(祝日除く)9:30～17:00